

世界のカバン博物館

日本博物館協会会員・東京博物館協議会加盟

東京藝術大学 美術学部 デザイン科 1年生による“未来のカバン”をテーマにした作品展

2018 モチハコブカタチ展

エース「世界のカバン博物館」にて産学協同特別展示を実施

《開催期間：2018年1月30日（火）～3月10日（土）》

エース株式会社(本社:東京都渋谷区 代表取締役社長 森下 宏明 以下エース)は、弊社東京店(東京都台東区)にございます「世界のカバン博物館」の企画展示ゾーンにおきまして、東京藝術大学美術学部デザイン科1年生が制作した作品を展示する成果展「2018 モチハコブカタチ展」を、2018年1月30日(火)から3月10日(土)の期間で開催することを発表します。

■モチハコブカタチ展とは

モチハコブカタチ展は、東京藝術大学との共同プロジェクト「エース株式会社デザイン展 モチハコブカタチ」を2011年に東京藝術大学美術館陳列館で開催した事をきっかけに、毎年テーマを設け開催をしており、今回で6回目の開催となります。

「2018 モチハコブカタチ展」では、東京藝術大学美術学部デザイン科の1年生44名が「未来のカバン」をテーマに、未来の生活やライフスタイルをイメージした“モチハコブカタチ”をデザインし、その作品をエースが運営する世界のカバン博物館で特別展示する企画展です。



企画展ポスターデータ

■企画展 概要

【企画展名】2018 モチハコブカタチ展

【企画内容】テーマ「未来のカバン」

未来の生活をイメージし、デザインすること。
2020年を意識したスポーティブなライフスタイルをはじめ、
目的をもった未来のカバンの提案をします。

【会期】2018年1月30日（火）～3月10日（土）
10時～16時半（入館は16時まで）

【開催場所】世界のカバン博物館

(東京都台東区駒形 1-8-10 エース株式会社 東京店内)

【入館料】無料 【休館日】日、祭日

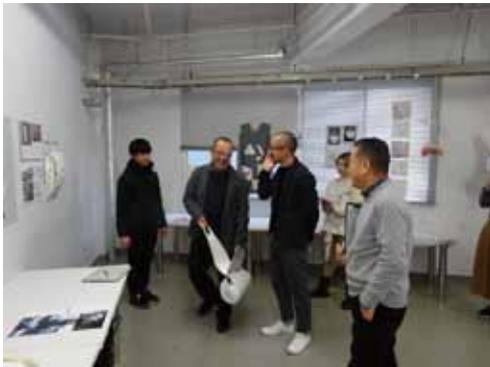
【問合せ先】03-3847-5680 (世界のカバン博物館)

【開催の目的】

「世界のカバン博物館」という場所を使用して学生たちの作品を展示し、多くの一般来館者に作品をご覧頂き、またエースから来館者の意見や感想を学生たちにフィードバックすることで、彼らのプロダクトデザイナーとしてのスキルアップや更なるモチベーションの向上に役立てて頂ければと思います、このような特別展示を継続実施しています。

エースは今後も産学協同の取り組みを実施することにより、将来有望な学生が今後世界で活躍するデザイナーを輩出することへの寄与、またバッグ・袋物業界の更なる活性化の一助になればと考えています。

【講評会の様子】



約1ヶ月半にわたる実技授業の最終講義として、東京藝術大学美術学部デザイン科1年生、全生徒の講評会を実施しました。この講評会を受け、本企画展の告知用ポスターやDMで採用する作品の選定を行います。講師として当社からも「世界のカバン博物館」館長や、デザイナーが参加しました。

【展覧会開催によせて】

藝大生が未来のカバン／モチハコブカチを実物大の模型でデザイン提案する展覧会。それぞれに快適さを追求した作品には、機能性の枠を超えた、社会が醸成するフィクションや人々の欲望があふれています。作品を通し、未来の生活をご想像いただければと思います。(東京藝術大学教授／長濱雅彦氏)

【告知用ポスター /DM 選定作品について】



企画展 DM データ 表面 (左より作品①②③)

①作品名: Libertas (リベルタス)

ハニカム構造を採用し、どんな形状のものを入れてもいいフレキシブルなカバン。

②作品名: COIL WING (コイル ウィング)

最も単純な構造の[開く / 巻く]を基にしたカバン。中身の容量により持ち方を自在に変えられる。

③作品名: Flexy (フレクシィ)

ハンズフリーな世の中に対し、今一度「触れる」ことに注目したネット状のポーチ。中身によりフレキシブルな表情をみせる。

【参考資料】

世界約50カ国のカバンを展示する、大変珍しいカバンの博物館

世界のカバン博物館

日本博物館協会会員・東京博物館協議会加盟



世界のカバン博物館（内観）

「世界のカバン博物館」は、エースの創業者・新川柳作がカバンを天職として生業を営ませて頂いた感謝の気持ちと社会の恩恵に対し、何かお返しができないものかという思いから、1975年に開館致しました。2010年には創業70周年記念事業の一環としてリニューアルを実施。このリニューアルに伴い、現在では世界約50カ国から集めた550点余りの珍しいカバンや、著名人から寄贈頂いたカバンを収蔵・展示しています。

その他、大人は勿論のことお子様にも楽しんで頂けるよう、カバンの素材を手にとることができる“体験ゾーン”や古代から現代までのカバンの変遷やスーツケースの製造工程、カバンのパーツの名称やお手入れ方法など、カバンに対する知識を習得すると同時に、カバンそのものに興味を持って頂けるよう豊富なコンテンツをご用意しています。また8階にはビューラウンジを設け、観光名所である東京スカイツリーを一望することができます。創業75周年記念事業として、2015年7月末には創業者の記念館である「新川柳作記念館」を8階に新設いたしました。

このように充実した内容を揃える同博物館は、学校教育の一環として「課外活動」や「社会科見学」としてご利用頂いたり、無料で公開していることから“気軽に”多くのお客さまにお越し頂くことで、台東区や浅草地区にございます皮革産業の、更なる活性化に少しでもご協力させて頂ければと考えています。「世界のカバン博物館」は、世代を問わず楽しんで頂ける浅草の人気観光スポットの一つとして、これからも皆様に話題を提供し続けて参ります。

エース「世界のカバン博物館」概要

- ・所在地 : エース株式会社東京店 7階、8階(1階受付)
東京都台東区駒形1-8-10
○都営地下鉄浅草線「浅草」駅 A1出口 徒歩1分
○都営地下鉄大江戸線「蔵前」駅 徒歩7分
○東京メトロ銀座線「浅草」駅、「田原町」駅 徒歩10分
- ・開館時間 : 10時～16時30分
- ・休館日 : 日・祭日 *臨時休館もございます。事前に電話にてお問い合わせください。
- ・入館料 : 無料
- ・問い合わせ : 03-3847-5680 (世界のカバン博物館)

本件に関するお問合せ

エース株式会社 マーケティング部 山田絢音

TEL:03-5843-0606 FAX:03-5843-0608 MAIL:a-yamada@ace.jp HP:http://www.ace.jp/museum/

[読者様お問合せ先]エース 03-5843-0606